



造製局刷印

行設省信連

71
6204
55



耳おが葉物に及るとは
日あつたてのついでに
五節一とまふを、平はま
より時をまきり一
と魏碑とやうな
まゆをなほけ
此の海に懐内
の鼻部があつた
こころにどう
が出来るなら
で氣を吐く
持開かす
静まの編
日暮一
ありし
相お
五節
章法

